

統合看護実習

責任者・コーディネーター	看護学部臨地実習部会長 菖蒲澤 幸子 教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座 地域包括ケア講座 成育看護学講座		
対象学年	4	区分・時間数	実習 75 時間
期 間	後期		
単 位 数	2 単位		

・学修方針（講義概要等）

既習の知識・技術を統合し、患者個々の様々な状態を的確に判断し、状況に応じて優先順位を考慮した看護を実践できる能力を養う。また、健康の保持・増進、治療、回復において、様々な役割・機能を担っている医療機関・施設での実践を通して、チーム医療を行う上での看護の独自の役割を理解する。さらに、継続して健康管理が必要な人々の保健・医療・福祉に対するニーズ、健康観や健康問題への対処方法を把握し、社会資源の活用方法や地域医療連携のあり方を学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

既習の知識・技術を統合し、今までの臨地実習での体験をもとに、患者個々のニーズを的確に判断し、優先順位を考慮した看護実践を学ぶことで、判断能力・実践能力を身につけることができる。看護管理者やリーダーシップ・メンバーシップの役割を学ぶことで、看護におけるマネジメントの基礎的能力を身につけることができる。様々な役割・機能を担っている医療機関、施設との連携や、多職種協働の実際を学ぶことで、その中での看護師の役割を認識できる。統合実習を通して、自己の責任と能力を的確に認識し、実施した看護について責任をもつ必要性や、今後の課題を明らかにすることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：1, 2, 3, 5, 7

・到達目標（SBO）

各領域実習要項に掲載

・授業日程
【実習】

日程	講座(学科)/担当教員	授業内容/到達目標
1 週目 9/19(火)～9/22(金)	共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師	各領域実習要項に 掲載
2 週目 9/25(月)～9/29(金)	小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩淵 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 藤原 弥生 助教 松岡 真紀子 助教 藤澤 純子 助教 菊池 佑弥 助教 赤井 純子 助教	
ただし、母性看護学領域 の日程は以下のとおり		
1 週目 10/10(火)～10/13(金)	成育看護学講座	
2 週目 10/16(月)～10/20(金)	高橋 亮 教授 蛎崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東佐由美 講師	

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座 統合分野 看護管理 第10版	上泉和子, 小山秀夫, 寛淳夫, 鄭佳紅編集	医学書院	2018
*上記以外は、各領域のプレゼンテーション時に伝える				

・成績評価方法

各領域で作成する実習評価表に基づき評価をする。なお、評価は実習中の学生の態度、記録、実習報告会の発表等により総合的な評価を行う。
※評価表は各領域実習要項に記載する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

6/20 に実施される実習ガイダンス①の際に実習希望領域調査を実施する。

各領域での受け入れ人数等を調整したうえで実習領域を決定する。7/27 の実習ガイダンス②までには WebClass から実習配置表を提示する。

事前学修に関しては、担当教員の指示のもと、既習内容の復習や予習を行い、注意事項、要点などをまとめておくこと。最低 30 分以上は、復習すること。

また、事前学修した内容は、ファイルに綴じて、実習中に活用し、復習しやすいようにすること。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

毎日の学生カンファレンスに参加し、コメント・助言を与える。

評価表に基づいて、中間および終了時に個人面接を行い、コメント・助言する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
看護師（別表3）：臨地実習 統合分野 看護の統合と実践

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
各領域実習要項に記載する。			